

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名： (1) 工事コストの低減 2) 工事発注の効率化等 入札・契約制度の検討 】

「公共事業コスト構造改革プログラム」

【 施策名： (3) 調達最適化 】

価格交渉方式の実施

概要：平成16年4月の成田国際空港株式会社の発足に伴い、より徹底したコスト縮減を図るため、価格交渉方式を実施している。

効果

市場価格の積極的導入 + 価格交渉の実施により、平成16年度発注の全ての建設工事において、コスト縮減が図られた。

$$\text{縮減率} = \text{縮減額} / (\text{対象工事費} + \text{縮減額}) = 41.5\text{億円} / (476\text{億円} + 41.5\text{億円}) = 8\%$$

【従来手法による積算】
刊行物等の価格を積算に利用していた。



【市場価格の積極的導入】
メーカー等から直接ヒアリングを行い、工事単位に物価変動・取引実例・市場状況を詳細に検討し、積算に利用した。
【価格交渉】
最低価格の見積書を提出した方と契約価格について交渉を行った。